

25th KEK Concert

デュオ 麻里子&ディアンジェロ・シシリア

DUO Mariko & Diangelo Cicilia

Programme プログラム

J. S. バッハ フランス組曲
N. パガニーニ ソナタ・コンチェルタータ
S.ブリンドル 5つのスケッチ

休憩

F. マイヤー クリスタル フェルミン
H. ヴィラロボス エチュード No.4, 9
M. ファリャ 組曲:スペインの名高い歌

バイオリン シシリア・麻里子

Violin Mariko Cicilia

ギター ディアンジェロ・シシリア

Guitar Diangelo Cicilia



シシリア 麻里子 プロフィール

9歳よりヴァイオリンを始める。久保裕美子、越川陽子、齋藤寛子、蒲生克郷野各氏に師事。茨城大学教育学部音楽科卒業。卒業後、水戸バッハコレギウム団員、川又音楽教室、日立ジュニアオーケストラ講師を務める。

1997年オーストリアに渡り、ヨーゼフ・マティアス・ハウアー音楽院にて、ゲルト・ライナー・シューベルトに師事。TUオーケストラのイタリア・オペラ・ツアーなどに参加。1999年、オランダへ渡る。ロッテルダム音楽院にて、ベンジオン・シャミールに師事し、室内楽演奏家コースを卒業、ディプロマ取得。ソロのマスタークラスをライナー・ホーネック、イリヤ・グリューベルトに、室内楽をドナルド・ヴァイラーシュタイン、ヨーゼフ・クロスニツク、ダニエル・カルテット、パスカル・デヴォヨンに師事。

ロッテルダム室内オーケストラ、プロムナード・オーケストラの団員として、ヨーロッパ各地で演奏する傍ら、室内楽の演奏活動を行う。ダニエル・ミュージック・デイズでのオランダ・ツアー、ハンガリー・ゼンプレーニ・フェスティバルでのソリストとしての参加、アメリカン・プロテスタント教会でのリサイタルなど、数多くのコンサートに出演。

2007年、夫ディアンジェロと共に帰国。デュオ・シシリアでは、現代音楽を中心に幅広いレパートリーに挑んでいる。

ディアンジェロ シシリア プロフィール

オランダ領アンティル、キュラソーに生まれる。1984年にオランダに移住。ロッテルダム音楽院にてマルティン・カイに、王立音楽院、演奏家コースにてエノ・ヴォールホルストに師事。コンテンポラリー音楽特別賞を受賞し、首席で卒業。その後渡米し、ボストン・ニューイングランド音楽院にて、エリオット・フィスクに師事。

在学中、ワイルドカード コンクールにて、コンテンポラリー・アンサンブル "ソバージュ"で優勝。アメリカ各地でコンサートを開催。学生の頃よりコンテンポラリー音楽に強い興味を抱き、"ギター音楽における新しい可能性の開拓"をライフワークに、演奏活動を行っている。これまでに、数多くの作曲家により新しいギター音楽を献呈され、初演している。

1997年には母国オランダ領アンティルの新国歌の初演を行う。ハウデアムス・フェスティバル、フラハテン・フェスティバルなど、数多くのフェスティバルに出演。オランダ、アメリカ、南アメリカなどでのリサイタル、ラジオ、テレビ出演も多数。

2004年、長崎県平戸にて、国際文化交流企画、"12XHolland"に参加。各地でコンサート、ワークショップを開催。

2005年、ドイツのシベレー・レコードより、"ニュー・ダッチ ギターミュージック"発売。その技巧と音楽性の高さは世界各地で絶賛されている。

2007年9月に来日、現在大阪学院大学研究員。琵琶奏者シルヴァン・ギニャール氏のもとで、日本の現代音楽と伝統音楽についての研究を行っている。

2008年1月25日(金)18時開演 入場無料

高エネルギー加速器研究機構 研究本館 レクチャーホール

25 Jan, 2008, 6 PM @ Lecture Hall, Kenkyu Honkan, KEK
Admission Free

座席数に限りがございますので、ご来場ご希望の方はお早めにご予約ください。

Fax: 029-864-5195 / e-mail: ohska@post.kek.jp

会場までの交通アクセスはKEKコンサートHP: <http://music.kek.jp/> をご覧ください。

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構